

市政に 対する 一般質問

〳〳7名の議員が質問〳〳

2月定例会の一般質問は、2月28日及び3月1日の2日間にわたり行われました。なお、質問順は一括質問一括答弁方式と一問一答方式に分けず、抽選順となっております。
質問の要旨は次のとおりです。

- 山田 裕一** 「室内子ども運動場施設整備を
検討しては！」他 (一問一答方式)
- 管野 恭子** 「DV防止に関する基本計画」
の策定等について 他 (一問一答方式)
- 大野 栄光** 災害に強いまちづくりについて (一問一答方式)
- 水落 孝子** 施政方針について 他 (一問一答方式)
- 四竈 英夫** 施政方針について (一括質問一括答弁)
- 伊藤 勝美** 放射能対策について 他 (一問一答方式)
- 佐久間儀郎** 施政方針について 他 (一括質問一括答弁)

「室内子ども運動場施設整備を検討しては！」

山田 裕一



〔質問〕私は毎年、後援会の方々と白石市政への政策提言を目的に視察を行っており、昨年は郡山市の「ペップキッズ郡山」、一昨年は東根市の「けやきホール」を訪問した。これらの施設は主に未就学児から小学校低学年までの子どもを対象にした室内子ども運動場施設で、休日になると市内外を含め約2千人の来場者があると伺った。また以前、子育てを

そこで当市、第5次白石市総合計画の目玉施策として、室内子ども運動場施設整備を検討してはいかがか。市長の所見を伺う。

〔答弁〕【市長】大変面白く、興味のある提案だと思ふ。当市第5次総合計画の「安心して子どもを産み育て、心やすらかに暮らせるまちづくり」の目標の中の子育て支援策として、今後、運動場とまでいくか分からないが、白石市が持っている既存施設を活用して整備できるよう前向きに検討していきたい。

【公立幼稚園及び小学校の配置のあり方について】

〔質問〕平成25年度施政方針の中で急速な少子化進展の中、「公立幼稚園及び小中学校の配置のあり方を検討する

時期に来ている」とあるが具体的にどのような検討を考えているのか。

〔答弁〕【教育長】少子化等によって社会構造が激変しており、本市においても児童生徒が年々減少を続けている。特に周辺部の小中学校においては顕著になつており、通学や部活動等に様々な影響が出ている。

これらの状況から平成25、26年度で学識経験者、保護者、教育関係者、地域の代表者等などからなる「あり方検討委員会」を設置し、今後の学校の配置計画や教育環境整備の進め方などを議論いただき、それを受けて、本市の幼稚園や小中学校のあり方の計画を立てていきたい。

【その他の質問】

○平成25年度施政方針について
○市長によるSNSの活用について など